健保組合
加入事業所の
ご紹介
その⑳

株式会社湖月堂

今年のスローガンは、「三増奉仕（三蔵法師）をもう一度」（三増＝増収・増益・増金をすることで社会に貢献する）と、「Always Shining（社員）Like Yuzu」（いつも柚子のように輝け）とし、主に千葉県産の原料をもとに社員一丸となって銘菓の数々を創製

3月13日、東金市に所在する株式会社湖月堂を訪問しました。同社は明治26年小倉直吉氏が創業し、120年もの伝統の味を守り続ける老舗和菓子店です。同社は大正3年、東京大正博覧会で受賞されたのを皮切りに、千葉県観光協会知事賞、秋田県菓子大博覧会技術優秀賞、北海道菓子大博覧会金賞、鹿児島県菓子大博覧会金賞、東京都菓子大博覧会大臣賞等々、数々の受賞をされております。

小倉吉貴会長

家康が奨励した「東金ゆず」から、「ゆず羊羹」などが創製される

東金における柚子栽培は、江戸時代初期、徳川家康が鷹狩りのために東金御成街道、東金御殿を造り、初巡遊の際に気候風土が紀州と似ているということから、この地方での柑橘栽培を奨励し、みずからも市内にある八鶴湖畔の本漸寺境内にみかんの木を植樹したのが「東金ゆず」の始まりといわれています。その東金ゆずから「ゆず羊羹」「柚子最中」を創製され、現在はそれに「柚子サブレー」を加え、3本柱として商品を展開されています。

事業としては、菓子製造販売、清涼飲料水製造販売、缶詰・ビン詰製造販売をされております。清涼飲料水「柚子だより」は当初、来店されたお客さま用に柚子を搾って炭酸や水で割って店内で出していたところ、柚子を使った飲料水はないのかとの要望に応えて商品化され、和菓子店には珍しく清涼飲料水も製造することになりました。

また山武市の醤油会社とジョイントし、柚子と醤油と味醂だけを材料にして、飯岡の釣り船屋女将配合の柚子ポン酢「湖月のゆずポン」も商品化され、現在は洋菓子店とのコラボ商品として生クリームを使った最中も作られています。

食材はすべて国内産、それも主に千葉県内産を使われていますが、県内で採れた梨、落花生、サツマイモ、牛蒡などを使った商品や、また東金の名の由来である「鎬ケ嶺」の「トキ」でつながりのある佐渡の柿を使った和菓子も作られています。

和菓子には柚子の皮だけを使用するのですが、皮と身の間の綿にはアレジナリンという苦み成分が含まれるため、それを含まずに皮と身を分ける作業は、機械でも試してみましたが、人の手で剥くのがいちばんよかったため、人手で作業しています。柚子の収穫時期にはその作業に関わった人たちの手はつるつるになり、柚子の香りが染み込んで香っているそうです。

皮は羊羹、最中、サブレーに使われ、清涼飲料水には丸ごと搾ったジュースが使われるのですが、柚子は柑橘類の中でも搾汁率が低く、製品にするにはご苦労されたそうです。柚子も千葉県産のものを使用されておりますが、自社栽培もされており、その栽培には柚子の特性である根が上を向く性質を、根を下に向かせるために肥料を根の下の方に入れるなど工夫もされているそうです。

▲湖月堂の店舗

社是は、「初代のまごころを忘れずに常にお客様の求めているものを追い続けます」

製品管理についてお伺いしましたところ、味覚テストは最低でも3人で行い、数多いチェック項目の中で問題があった場合には即時に対応策を3つ以上出し、それでもまだ問題があった場合には、10以上の対応策を出して改善させるなど、厳しく管理をされています。また、社会環境への取り組みについては、当社で製造しているビン3種のすべての買い取りを行っているとのことでした。

社是は、「初代のまごころを忘れずに常にお客様の求めているものを追い続けます」で、これは、初代が起業したときの苦労を忘れずに、いつもお客さまの求めているものに応えていくというもので、社員一同いつも心がけているものです。そして、今年のスローガンは「三増奉仕（三蔵法師）をもう一度」。これは三増＝増収・増益・増金をすることで、社会にも貢献していこうということです。さらにもうひとつ、「Always Shining（社員）Like Yuzu」これは「いつも柚子のように輝け」という意味をもたせており、小倉会長のウィットが光っています。

会長のポリシーは、「AM主義」。一日の始まりは朝にあり、「朝元気がない会社はダメ」ということで、社員の採用試験の前には、朝の9時半までに出社してもらい、必ずメディカルチェックとして血圧測定をするようにしているそうです。会長ご自身も朝4時に起きて1時間、ウォーキングとジョギングをし、さらに筋トレをして健康管理に努められています。また、会長は8年くらい前に禁煙をされ、現在は社内だけでなく敷地内もすべて禁煙となっています。

会長のご趣味をお伺いしましたところ、「仕事」とのことで「仕事をしているとストレスはたまらない」と話されました。ほかには、海が好きで釣りをなさったり、ドライブ、ゴルフ、旅行もされるとのことです。旅行は国内だけではなく、海外にも行かれますが、結局は仕事につながっています。その成果のひとつとしては、同社の包装紙やリーフレットなどの紙製品やビニール、フィルムは、旅先での商談で決まった中国産だそうです。

健康診断は全員受診し、福利厚生にも手厚く

社員の皆さまの健康管理についてお尋ねしたところ、毎年全員が健康診断を受けており、35歳以上の方は当健保組合の人間ドックをご利用いただいております。またインフルエンザ予防接種も毎年受けるように奨励しているそうですが、当健保組合の補助は受けていなかったとのことで、今後はぜひご利用いただくようお伝えいたしました。

福利厚生としては、今年は120周年記念として1月には屋形船、2月にはスカイツリー等の都内めぐりに社員全員が参加されました。今年は東金に家康が来訪して400年記念にあたり、記念商品として「将軍羊羹」を売り出されました。また今後は、学校や自治体との連携も考えながら事業展開をされるとのことです。

現在、工場直売店のほかに本店や公園通り店、さらに、3月7日にオープンした東金バイパス店の4店舗を営業されておりますが、今年はもう1店舗をオープンされる予定になっています。

小倉会長にはお忙しい中、長時間にわたり取材にご協力いただき、誠にありがとうございました。貴社のますますのご発展をお祈り申し上げ、今回の取材を終了させていただきます。

湖月堂の「ゆず羊羹」「柚子最中」
「柚子サブレー」「柚子だより」の製品

インターネットでのご注文は
http://www.cogets.co.jp　または
E-mail：cogets_yuzu@yahoo.co.jp